

令和3年度

# 登米市病院事業会計補正予算書

並びに予算に関する説明書

〔12月3日提出〕

宮城県登米市



令和 3 年度登米市病院事業会計補正予算（第 3 号）

（総 則）

第 1 条 令和 3 年度登米市病院事業会計補正予算（第 3 号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第 2 条 令和 3 年度登米市病院事業会計予算（以下「予算」という。）第 3 条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科目）	（既決予定額）		（計）
	収	入	
第 1 款 病院事業収益	7,513,397 千円	178,326 千円	7,691,723 千円
第 1 項 医業収益	6,309,292 千円	9,712 千円	6,319,004 千円
第 2 項 医業外収益	1,188,884 千円	168,614 千円	1,357,498 千円
		支	出
第 1 款 病院事業費用	7,850,229 千円	△73,674 千円	7,776,555 千円
第 1 項 医業費用	7,667,063 千円	△73,674 千円	7,593,389 千円

（資本的収入及び支出）

第 3 条 予算第 4 条に定めた資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科目）	（既決予定額）		（計）
	収	入	
第 1 款 資本的収入	937,915 千円	3,000 千円	940,915 千円
第 2 項 企業債	177,700 千円	△19,000 千円	158,700 千円
第 3 項 補助金	10,835 千円	19,000 千円	29,835 千円
第 8 項 寄附金	0 千円	3,000 千円	3,000 千円
		支	出
第 1 款 資本的支出	982,715 千円	3,000 千円	985,715 千円
第 1 項 建設改良費	235,129 千円	3,000 千円	238,129 千円

（債務負担行為）

第 4 条 予算第 5 条に定めた債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額について、次のとおり追加する。

事 項	期 間	限 度 額
自家用電気工作物保安管理業務委託（市民、米谷、豊里、登米、よねやま、本局）	令和 4 年度から 令和 6 年度まで	9,357 千円
非常用自家発電設備保守点検業務委託（市民、米谷、豊里、よねやま）	令和 4 年度から 令和 6 年度まで	6,636 千円
消防設備保守点検業務委託（市民、米谷、豊里、登米、よねやま、上沼、津山、本局）	令和 4 年度から 令和 6 年度まで	7,831 千円
特別管理産業廃棄物処理業務委託（市民、米谷、豊里、上沼）	令和 4 年度	23,993 千円

一般廃棄物処理業務委託（市民、米谷、上沼）	令和4年度	1,092 千円
中央材料滅菌及び搬送業務委託（市民）	令和4年度から令和6年度まで	75,240 千円

（企業債）

第5条 予算第6条に定めた企業債を次のとおり補正し、起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法を次のように改める。

起債の目的	補正前				補正後			
	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
医療機器等整備事業	千円 165,000	証書借入	5.0%以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後において、当該見直し後の利率)	借入先の融資条件による。ただし、企業財政その他の都合により繰上償還又は低利に借換えることができる。	千円 146,000	補正前に同じ	補正前に同じ	補正前に同じ

（議会の議決を経なければ流用することのできない経費）

第6条 予算第9条に定めた議会の議決を経なければ流用することのできない経費の予定額を次のとおり補正する。

（科目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
（1）職員給与費	4,888,053千円	△74,195千円	4,813,858千円

令和3年12月3日提出

登米市長 熊谷盛廣

## 予算に関する説明書

	ページ
1. 令和3年度登米市病院事業会計補正予算（第3号）実施計画	
収益的収入及び支出	6
資本的収入及び支出	7
2. 令和3年度登米市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書（補正第3号）	9
3. 給与費明細書	10
4. 債務負担行為に関する調書	18
5. 令和3年度登米市病院事業予定損益計算書	19
6. 令和3年度登米市病院事業予定貸借対照表	20
7. 注記事項（補正第3号）	22
8. 収益的収入及び支出明細書	26
9. 資本的収入及び支出明細書	28
10. 損益計算書の推移	30
11. 貸借対照表の推移	31

令和3年度登米市病院事業会計補正予算（第3号）実施計画

収益的収入及び支出

収入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
			千円	千円	千円
1 病院事業収益			7,513,397	178,326	7,691,723
	1 医業収益		6,309,292	9,712	6,319,004
		1 入院収益	3,650,703	0	3,650,703
		2 外来収益	1,782,639	0	1,782,639
		3 その他医業収益	266,689	9,712	276,401
		4 他会計負担金	609,261	0	609,261
	2 医業外収益		1,188,884	168,614	1,357,498
		1 受取利息配当金	5	0	5
		2 他会計補助金	256,848	0	256,848
		3 補助金	28,250	3,966	32,216
		4 負担金交付金	538,557	0	538,557
		5 患者外給食収益	150	0	150
		6 長期前受金戻入	326,892	0	326,892
		7 引当金戻入	381	164,648	165,029
		8 その他医業外収益	37,801	0	37,801
	3 特別利益		15,221	0	15,221
		6 その他特別利益	15,221	0	15,221

支出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
			千円	千円	千円
1 病院事業費用			7,850,229	△ 73,674	7,776,555
	1 医業費用		7,667,063	△ 73,674	7,593,389
		1 給与費	4,888,053	△ 74,195	4,813,858
		2 材料費	670,294	0	670,294
		3 経費	1,409,507	521	1,410,028
		4 減価償却費	668,237	0	668,237
		5 資産減耗費	5,920	0	5,920
		6 研究研修費	25,052	0	25,052
	2 医業外費用		178,166	0	178,166
		1 支払利息及び 企業債取扱諸費	60,337	0	60,337
		2 長期前払 消費税償却	16,657	0	16,657
		3 患者外給食材料費	186	0	186
		5 消費税及び 地方消費税	16,800	0	16,800
		6 雑損失	84,186	0	84,186
	4 予備費		5,000	0	5,000
		1 予備費	5,000	0	5,000

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的収入			千円 937,915	千円 3,000	千円 940,915
	1 出 資 金		397,620	0	397,620
		1 出 資 金	397,620	0	397,620
	2 企 業 債		177,700	△ 19,000	158,700
		1 企 業 債	177,700	△ 19,000	158,700
	3 補 助 金		10,835	19,000	29,835
		1 補 助 金	10,835	19,000	29,835
	7 他 会 計 負 担 金		351,760	0	351,760
		1 他 会 計 負 担 金	351,760	0	351,760
	8 寄 附 金		0	3,000	3,000
1 寄 附 金		0	3,000	3,000	

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的支出			千円 982,715	千円 3,000	千円 985,715
	1 建設改良費		235,129	3,000	238,129
		1 建物及び構築物	35,129	0	35,129
		2 資産購入費	200,000	3,000	203,000
	3 投 資		14,800	0	14,800
		3 長期貸付金	14,800	0	14,800
	4 償 還 金		732,786	0	732,786
		1 企業債償還金	702,786	0	702,786
2 借入金償還金		30,000	0	30,000	





令和3年度登米市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書（補正第3号）  
（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）

（単位：千円）

	既決予定額	補正後の予定額	比較増減
<b>1 業務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
当年度純利益（△は損失）	△ 336,832	△ 84,832	252,000
減価償却費	668,237	668,237	0
固定資産除却費	5,000	5,000	0
長期前払消費税償却	16,657	16,657	0
固定資産の取得による控除対象外消費税雑損失	18,275	18,275	0
長期前受金戻入額	△ 326,892	△ 326,892	0
固定資産の取得による控除対象外消費税雑損失	△ 18,272	△ 18,272	0
受取利息及び受取配当金	△ 5	△ 5	0
支払利息	60,337	60,337	0
その他特別利益	△ 15,221	△ 15,221	0
未収金の増減額（△は増加）	△ 78,556	259,881	338,437
貯蔵品の増減額（△は増加）	914	914	0
前払費用の増減額（△は増加）	0	42	42
未払金の増減額（△は減少）	△ 10	△ 78,806	△ 78,796
貸倒引当金の増減額（△は減少）	497	△ 2,213	△ 2,710
退職給付引当金の増減額（△は減少）	146,796	△ 108,933	△ 255,729
賞与引当金の増減額（△は減少）	△ 4,523	3	4,526
小計	136,402	394,172	257,770
利息及び配当金の受取額	5	5	0
利息の支払額	△ 60,337	△ 60,337	0
<b>業務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>76,070</b>	<b>333,840</b>	<b>257,770</b>
<b>2 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
有形固定資産の取得による支出	△ 235,129	△ 240,859	△ 5,730
投資その他の資産の貸付による支出	△ 14,800	△ 14,800	0
国庫補助金等による収入	10,835	32,365	21,530
他会計からの負担金による収入	351,760	351,760	0
寄附金による収入	0	3,000	3,000
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>112,666</b>	<b>131,466</b>	<b>18,800</b>
<b>3 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
一時借入れによる収入	3,750,000	3,750,000	0
一時借入金の返済による支出	△ 3,900,000	△ 3,900,000	0
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	180,400	161,600	△ 18,800
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 702,786	△ 702,786	0
他会計からの長期借入金の償還による支出	△ 30,000	△ 30,000	0
他会計からの出資による収入	397,620	397,620	0
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 304,766</b>	<b>△ 323,566</b>	<b>△ 18,800</b>
<b>資金増加額（△は減少）</b>	<b>△ 116,030</b>	<b>141,740</b>	<b>257,770</b>
資金期首残高	472,112	550,939	78,827
資金期末残高	356,082	692,679	336,597

給 与 費

1 総 括

区 分	職 員 数		給	
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)
補 正 後	12	(468) 443	673,619	1,694,362
補 正 前	12	(458) 447	692,923	1,713,188
比 較		(10) △ 4	△ 19,304	△ 18,826

注 ( ) 内は「ア 会計年度任用職員以外の職員」の再任用短時間勤務職員及び「イ 会計年度任用

手 当 の 内 訳	区 分	管理職手当 (千円)	初任給調整手当 (千円)	扶養手当 (千円)
	補正後	72,344	82,139	48,826
	補正前	70,237	65,303	48,241
	比 較	2,107	16,836	585

手 当 の 内 訳	区 分	休日勤務手当 (千円)	夜間勤務手当 (千円)	宿日直手当 (千円)
	補正後	547	22,311	30,395
	補正前	547	21,515	30,395
	比 較		796	

ア 会計年度任用職員以外の職員

区 分	職 員 数		給	
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)
補 正 後	12	(7) 443	5,044	1,694,362
補 正 前	12	(7) 447	5,044	1,713,188
比 較		△ 4		△ 18,826

注 ( ) 内は再任用短時間勤務職員外書き

手 当 の 内 訳	区 分	管理職手当 (千円)	初任給調整手当 (千円)	扶養手当 (千円)
	補正後	72,344	82,139	48,826
	補正前	70,237	65,303	48,241
	比 較	2,107	16,836	585

手 当 の 内 訳	区 分	休日勤務手当 (千円)	夜間勤務手当 (千円)	宿日直手当 (千円)
	補正後	547	22,311	30,395
	補正前	547	21,515	30,395
	比 較		796	

明 細 書

与 費			法定福利費(※) (千円)	合 計 (千円)
賃 金 (千円)	手 当(※) (千円)	計 (千円)		
	1,817,156	4,185,137	628,721	4,813,858
	1,852,614	4,258,725	629,328	4,888,053
	△ 35,458	△ 73,588	△ 607	△ 74,195

職員」のパートタイム職員外書き

注 (※) は引当金繰入額を含む。

地域手当 (千円)	住居手当 (千円)	通勤手当 (千円)	単身赴任手当 (千円)	特殊勤務手当 (千円)	時間外勤務手当 (千円)
42,338	25,265	34,895	4,200	266,810	64,239
40,976	21,319	34,374	3,240	253,622	47,718
1,362	3,946	521	960	13,188	16,521

管理職員特別勤務 手当 (千円)	寒冷地手当 (千円)	期末手当(※) (千円)	勤勉手当(※) (千円)	児童手当 (千円)	退職給付費(※) (千円)
2,992	27,522	398,299	287,836	29,032	377,166
2,992	26,873	398,174	296,673	29,035	461,380
	649	125	△ 8,837	△ 3	△ 84,214

与 費			法定福利費(※) (千円)	合 計 (千円)
賃 金 (千円)	手 当(※) (千円)	計 (千円)		
	1,817,156	3,516,562	576,698	4,093,260
	1,852,614	3,570,846	580,747	4,151,593
	△ 35,458	△ 54,284	△ 4,049	△ 58,333

注 (※) は引当金繰入額を含む。

地域手当 (千円)	住居手当 (千円)	通勤手当 (千円)	単身赴任手当 (千円)	特殊勤務手当 (千円)	時間外勤務手当 (千円)
42,338	25,265	34,895	4,200	266,810	64,239
40,976	21,319	34,374	3,240	253,622	47,718
1,362	3,946	521	960	13,188	16,521

管理職員特別勤務 手当 (千円)	寒冷地手当 (千円)	期末手当(※) (千円)	勤勉手当(※) (千円)	児童手当 (千円)	退職給付費(※) (千円)
2,992	27,522	398,299	287,836	29,032	377,166
2,992	26,873	398,174	296,673	29,035	461,380
	649	125	△ 8,837	△ 3	△ 84,214

イ 会計年度任用職員

区 分	職 員 数		給	
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)
補 正 後		(461)	668,575	
補 正 前		(451)	687,879	
比 較		(10)	△ 19,304	

注 ( ) 内はパートタイム職員外書き

2 給料及び職員手当の増減額の明細

区 分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)
給 料	△ 18,826	給与改定に伴う増減分
		昇給に伴う増加分
		その他の増減分
職員手当	△ 35,458	制度改正に伴う増減分
		その他の増減分

3 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

区 分		行政職
補 正 後 令和3年12月1日 現 在	平均給料月額 (円)	335,550
	平均給与月額 (円)	369,340
	平均年齢 (歳)	47歳4月
補 正 前 令和3年4月1日 現 在	平均給料月額 (円)	325,146
	平均給与月額 (円)	357,748
	平均年齢 (歳)	46歳1月

与 費			法定福利費 (千円)	合 計 (千円)
賃 金 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)		
		668,575	52,023	720,598
		687,879	48,581	736,460
		△ 19,304	3,442	△ 15,862

備 考	
△ 18,826	職員の採用・退職、会計間の人事異動等に伴う増減
△ 91,082	退職給付引当金繰入額の減
55,624	職員の採用・退職、会計間の人事異動等に伴う増減

労務職	医療職（1）	医療職（2）	医療職（3）
307,417	541,557	278,568	294,369
348,583	1,036,425	304,458	315,529
59歳11月	50歳11月	41歳7月	43歳7月
307,400	565,443	275,859	296,870
348,583	1,023,913	300,515	317,301
59歳3月	54歳4月	40歳8月	43歳0月

## (2) 級別職員数

区分	行政職			労務職			級
	級	職員数 (人)	構成比 (%)	級	職員数 (人)	構成比 (%)	
補正後 令和3年 12月1日 現在	1級	2	4.3	1級			1級
	2級	4	8.5	2級			2級
	3級	(1) 14	(100.0) 29.8	3級			3級
	4級	18	38.3	4級	1	100.0	4級
	5級	5	10.6				5級
	6級	3	6.4				
	7級	1	2.1				
	計	(1) 47	(100.0) 100.0	計	1	100.0	計
補正前 令和3年 4月1日 現在	1級	4	8.3	1級			1級
	2級	4	8.3	2級			2級
	3級	(1) 14	(100.0) 29.2	3級			3級
	4級	17	35.4	4級	1	100.0	4級
	5級	6	12.5				5級
	6級	2	4.2				
	7級	1	2.1				
	計	(1) 48	(100.0) 100.0	計	1	100.0	計

注 ( ) 内は再任用短時間勤務職員外書き

医療職(1)		医療職(2)			医療職(3)		
職員数 (人)	構成比 (%)	級	職員数 (人)	構成比 (%)	級	職員数 (人)	構成比 (%)
4	12.5	1級	2	1.9	1級		
6	18.8	2級	30	28.0	2級	86	33.6
3	9.4	3級	(4) 27	(100.0) 25.2	3級	(2) 146	(100.0) 57.0
8	25.0	4級	37	34.6	4級	18	7.0
11	34.3	5級	5	4.7	5級	5	2.0
		6級	6	5.6	6級	1	0.4
32	100.0	計	(4) 107	(100.0) 100.0	計	(2) 256	(100.0) 100.0
3	10.0	1級	5	4.5	1級		
3	10.0	2級	36	32.4	2級	90	35.0
3	10.0	3級	(4) 23	(100.0) 20.8	3級	(2) 146	(100.0) 56.8
9	30.0	4級	36	32.4	4級	16	6.2
12	40.0	5級	6	5.4	5級	4	1.6
		6級	5	4.5	6級	1	0.4
30	100.0	計	(4) 111	(100.0) 100.0	計	(2) 257	(100.0) 100.0

## (3) 昇給

補正後	区 分		合計
	職 員 数 (A) (人)		450
	昇給に係る職員数 (B) (人)		377
	号給数内訳	1号給 (人)	
		2号給 (人)	
		3号給 (人)	34
		4号給 (人)	343
		5号給 (人)	
		6号給 (人)	
		7号給 (人)	
8号給 (人)			
比率 (B) / (A) (%)		83.8	
補正前	区 分		合計
	職 員 数 (A) (人)		454
	昇給に係る職員数 (B) (人)		376
	号給数内訳	1号給 (人)	
		2号給 (人)	12
		3号給 (人)	14
		4号給 (人)	350
		5号給 (人)	
		6号給 (人)	
		7号給 (人)	
8号給 (人)			
比率 (B) / (A) (%)		82.8	



行政職	勞務職	医療職(1)	医療職(2)	医療職(3)
48	1	32	111	258
39		18	91	229
1		14	4	15
38		4	87	214
81.3		56.3	82.0	88.8
行政職	勞務職	医療職(1)	医療職(2)	医療職(3)
49	1	30	115	259
39		14	95	228
			4	8
		8	1	5
39		6	90	215
79.6		46.7	82.6	88.0

債務負担行為に関する調書

事 項	限度額	前年度末までの支払義務発生（見込）額		当該年度以降の支払義務発生予定額		左の財源内 訳		
		期 間	金 額	期 間	金 額	企業債	他会計繰入金	事業収益等
	千円		千円		千円	千円	千円	千円
自家用電気工作物保安管理業務委託（市民、米谷、豊里、登米、よねやま、本局）	9,357			令和4年度から令和6年度まで	9,357			9,357
非常用自家発電設備保守点検業務委託（市民、米谷、豊里、よねやま）	6,636			令和4年度から令和6年度まで	6,636			6,636
消防設備保守点検業務委託（市民、米谷、豊里、登米、よねやま、上沼、津山、本局）	7,831			令和4年度から令和6年度まで	7,831			7,831
特別管理産業廃棄物処理業務委託（市民、米谷、豊里、上沼）	23,993			令和4年度	23,993			23,993
一般廃棄物処理業務委託（市民、米谷、上沼）	1,092			令和4年度	1,092			1,092
中央材料滅菌及び搬送業務委託（市民）	75,240			令和4年度から令和6年度まで	75,240			75,240

# 令和3年度登米市病院事業予定損益計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位：千円)

1 医 業 収 益			
(1) 入 院 収 益	3,650,703		
(2) 外 来 収 益	1,782,639		
(3) その他医業収益	251,273		
(4) 他 会 計 負 担 金	<u>609,261</u>	6,293,876	
2 医 業 費 用			
(1) 給 与 費	4,813,858		
(2) 材 料 費	669,760		
(3) 経 費	1,286,503		
(4) 減 価 償 却 費	668,237		
(5) 資 産 減 耗 費	5,920		
(6) 研 究 研 修 費	<u>22,775</u>	<u>7,467,053</u>	
医業利益 (△損失)			△ 1,173,177
3 医 業 外 収 益			
(1) 受取利息配当金	5		
(2) 他 会 計 補 助 金	256,848		
(3) 補 助 金	32,216		
(4) 負 担 金 交 付 金	538,557		
(5) 患 者 外 給 食 収 益	136		
(6) 長 期 前 受 金 戻 入	326,892		
(7) 引 当 金 戻 入	165,029		
(8) その他医業外収益	<u>62,943</u>	1,382,626	
4 医 業 外 費 用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	60,337		
(2) 長期前払消費税償却	16,657		
(3) 患者外給食材料費	186		
(4) 雑 損 失	<u>227,322</u>	<u>304,502</u>	<u>1,078,124</u>
経常利益 (△損失)			△ 95,053
5 特 別 利 益			
(1) その他特別利益	<u>15,221</u>	<u>15,221</u>	<u>15,221</u>
6 予 備 費	<u>5,000</u>	<u>5,000</u>	<u>△ 5,000</u>
当年度純利益 (△損失)			△ 84,832
前年度繰越利益剰余金 (△欠損金)			<u>△ 16,591,621</u>
当年度未処分利益剰余金 (△欠損金)			<u><u>△ 16,676,453</u></u>

# 令和3年度登米市病院事業予定貸借対照表

(令和4年3月31日)

(単位：千円)

## 資 産 の 部

### 1 固 定 資 産

#### (1) 有形固定資産

イ 土 地		781,397	
ロ 建 物	13,978,539		
減価償却累計額	<u>△ 7,479,444</u>	6,499,095	
ハ 構 築 物	1,053,432		
減価償却累計額	<u>△ 189,927</u>	863,505	
ニ 器 械 備 品	4,262,582		
減価償却累計額	<u>△ 2,867,757</u>	1,394,825	
ホ 車 両	58,076		
減価償却累計額	<u>△ 50,511</u>	7,565	
ヘ リース資産	31,545		
減価償却累計額	<u>△ 30,955</u>	590	
有形固定資産合計			9,546,977

#### (2) 無形固定資産

イ 電話加入権		1,288	
無形固定資産合計			1,288

#### (3) 投資その他の資産

イ 長期貸付金	383,300		
償還免除引当金	<u>△ 338,800</u>	44,500	
ロ 長期前払消費税		299,825	
ハ その他投資		1,680	
投資その他の資産合計			<u>346,005</u>

固定資産合計 9,894,270

### 2 流 動 資 産

(1) 現金預金 692,679

(2) 未収金 815,001

貸倒引当金 △ 5,082 809,919

(3) 貯蔵品 25,282

流動資産合計 1,527,880

資産合計 11,422,150



## 注記事項（補正第3号）

### I 重要な会計方針

#### 1 資産の評価基準及び評価方法

##### ・貯蔵品

先入先出法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）。

#### 2 固定資産の減価償却の方法

##### （1）有形固定資産

##### ・減価償却の方法

定額法による。

##### ・主な耐用年数

建物	15年	～	39年
構築物	10年	～	20年
器械備品	4年	～	10年
車両	4年	～	6年

##### （2）無形固定資産

##### ・減価償却の方法

定額法による。

##### （3）リース資産

##### ・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却の方法と同一の方法による。

##### ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法による。

#### 3 引当金の計上基準

##### （1）退職給付引当金

当年度末における職員に対する退職手当の要支給額（2,514,072千円）から、宮城県市町村職員退職手当組合における積立金相当額（246,096千円）を控除した額を計上している。

##### （2）賞与引当金（法定福利費引当金含む）

職員の期末手当、勤勉手当の支給及び手当の支給に伴う法定福利費の支払いに備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、翌年度の支給見込額のうち当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

(4) 償還免除引当金

医学生及び看護師奨学資金等貸付金の償還免除等による損失に備えるため、個別に回収の可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

4 その他会計に関する書類作成の基本となる重要な事項

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当年度の費用として処理している。ただし、病院建設事業の固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、20年間で均等償却を行う。

## II 予定貸借対照表関係

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（1年以内に償還予定の額も含む）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、6,414,275千円である。

2 賞与等引当金の取崩し

令和3年度において、職員の期末手当、勤勉手当の支給及び手当の支給に伴う法定福利費として276,717千円を使用する見込みである。

### Ⅲ セグメント情報

#### 1 報告セグメントの概要

登米市病院事業会計は、3病院、4診療所、1訪問看護ステーションを運営していることから、本局を含めた9つを報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

セグメント区分	事業の内容
登米市民病院	入院、外来、救急医療業務
米谷病院	入院、外来、救急医療業務
豊里病院	入院、外来、救急医療業務
登米診療所	(休止)
よねやま診療所	(休止)
上沼診療所	外来医療業務
津山診療所	(休止)
訪問看護ステーション	訪問看護、訪問リハビリ業務
本局	上記施設の統括業務

#### 2 報告セグメントごとの医業収益等

当年度（自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日）（単位：千円 税抜）

項目	登米市民病院	米谷病院	豊里病院	登米診療所	よねやま診療所
医業収益	3,983,145	873,905	1,118,781	0	0
医業費用	4,422,620	1,251,149	1,196,744	22,279	20,357
医業損益	△ 439,475	△ 377,244	△ 77,963	△ 22,279	△ 20,357
経常損益	191,728	△ 150,766	93,071	△ 21,215	△ 16,718
セグメント資産	4,495,358	4,446,556	996,500	161,599	220,627
セグメント負債	3,794,218	4,907,654	1,040,470	154,781	54,077
その他の項目					
一般会計繰入金 (収益的収入)	910,141	227,221	203,936	0	611
(資本的収入)	493,397	152,739	48,380	13	13,451
減価償却費	316,296	235,228	70,313	18,552	15,398
特別利益	11,077	3,101	849	0	0
特別損失	0	0	0	0	0
うち減損損失	0	0	0	0	0
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	31,601	0	7,727	0	0

項目	上沼診療所	津山診療所	訪問看護ステーション	本局	合計
医業収益	58,512	0	250,533	9,000	6,293,876
医業費用	56,762	724	254,659	241,759	7,467,053
医業損益	1,750	△ 724	△ 4,126	△ 232,759	△ 1,173,177
経常損益	15,777	△ 796	7,745	△ 213,879	△ 95,053
セグメント資産	84,268	14,873	41,838	960,531	11,422,150
セグメント負債	81,396	5,311	202,286	2,289,715	12,529,908
その他の項目					
一般会計繰入金 (収益的収入)	8,046	0	9,713	44,998	1,404,666
(資本的収入)	0	0	1,600	39,800	749,380
減価償却費	5,449	0	1,624	5,377	668,237
特別利益	0	0	0	194	15,221
特別損失	0	0	0	0	0
うち減損損失	0	0	0	0	0
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	529	0	0	182,727	222,584





## 収 益 的 収 入

### 収 入

款 項	目	既決予定額	補正予定額	計
		千円	千円	千円
1 病院事業収益		7,513,397	178,326	7,691,723
1 医業収益		6,309,292	9,712	6,319,004
	3 その他の 医業収益	266,689	9,712	276,401
2 医業外収益		1,188,884	168,614	1,357,498
	3 補助金	28,250	3,966	32,216
	7 引当金戻入	381	164,648	165,029

### 支 出

款 項	目	既決予定額	補正予定額	計
		千円	千円	千円
1 病院事業費用		7,850,229	△ 73,674	7,776,555
1 医業費用		7,667,063	△ 73,674	7,593,389
	1 給与費	4,888,053	△ 74,195	4,813,858
	3 経費	1,409,507	521	1,410,028

## 及 び 支 出 明 細 書

節		金 額	説 明
区 分	千円		
2 公 衆 衛 生 活 動 収 益	9,712	予防接種料	
1 国 庫 補 助 金	440	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止継続支援補助金	
2 県 補 助 金	3,526	地域医療介護総合確保事業補助金（女性医師等就労支援事業）、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金	
2 退 職 給 付 引 当 金 戻 入	164,648	退職給付に係る引当金戻入	

節		金 額	説 明
区 分	千円		
1 給 料	△ 18,826	職員給料	
2 手 当 等	44,772	職員手当	
3 報 酬	△ 19,304	会計年度任用職員報酬	
4 法 定 福 利 費	△ 1,149	共済組合負担金、社会保険負担金、公務災害補償基金負担金	
5 退 職 給 付 費	6,868	退職手当組合負担金	
6 賞 与 引 当 金 繰 入 額	3,984	賞与に係る引当金繰入額	
7 法 定 福 利 費 引 当 金 繰 入 額	542	法定福利費に係る引当金繰入額	
8 退 職 給 付 引 当 金 繰 入 額	△ 91,082	退職給付に係る引当金繰入額	
3 旅 費 交 通 費	△ 405	応援医師旅費	
15 委 託 料	926	診療業務委託	

## 資 本 的 収 入

### 収 入

款 項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 資 本 的 収 入		千円 937,915	千円 3,000	千円 940,915
	2 企 業 債	177,700	△ 19,000	158,700
	1 企 業 債	177,700	△ 19,000	158,700
3 補 助 金		10,835	19,000	29,835
	1 補 助 金	10,835	19,000	29,835
8 寄 附 金		0	3,000	3,000
	1 寄 附 金	0	3,000	3,000

### 支 出

款 項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 資 本 的 支 出		千円 982,715	千円 3,000	千円 985,715
	1 建 設 改 良 費	235,129	3,000	238,129
	2 資 産 購 入 費	200,000	3,000	203,000

## 及び支出明細書

節		金額	説明
区分	千円		
1 企業債	△ 19,000	病院事業債（医療機器等整備）	
2 県補助金	19,000	新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金	
1 寄附金	3,000	寄附金	

節		金額	説明
区分	千円		
2 器械備品費 購入	3,000	医療機器等購入	

損益計算書の推移

(単位:千円 税抜)

項 目	A 既 決 予定額	B 補正後の 予定額	比較増減	
			C B-A	D 伸び率
<b>1 医業収益</b>	<b>6,285,047</b>	<b>6,293,876</b>	<b>8,829</b>	<b>0.1%</b>
(1) 入院収益	3,650,703	3,650,703	0	—
(2) 外来収益	1,782,639	1,782,639	0	—
(3) その他医業収益	242,444	251,273	8,829	3.6%
(4) 他会計負担金	609,261	609,261	0	—
<b>2 医業費用</b>	<b>7,540,775</b>	<b>7,467,053</b>	<b>△ 73,722</b>	<b>△1.0%</b>
(1) 給与費	4,888,053	4,813,858	△ 74,195	△1.5%
(2) 材料費	669,760	669,760	0	—
(3) 経費	1,286,030	1,286,503	473	0.0%
(4) 減価償却費	668,237	668,237	0	—
(5) 資産減耗費	5,920	5,920	0	—
(6) 研究研修費	22,775	22,775	0	—
<b>3 医業利益(△損失) (1-2)</b>	<b>△ 1,255,728</b>	<b>△ 1,173,177</b>	<b>82,551</b>	<b>6.6%</b>
<b>4 医業外収益</b>	<b>1,213,129</b>	<b>1,382,626</b>	<b>169,497</b>	<b>14.0%</b>
(1) 受取利息配当金	5	5	0	—
(2) 他会計補助金	256,848	256,848	0	—
(3) 補助金	28,250	32,216	3,966	14.0%
(4) 負担金交付金	538,557	538,557	0	—
(5) 患者外給食収益	136	136	0	—
(6) 長期前受金戻入	326,892	326,892	0	—
(7) 引当金戻入	381	165,029	164,648	43214.7%
(8) その他医業外収益	62,060	62,943	883	1.4%
<b>5 医業外費用</b>	<b>304,454</b>	<b>304,502</b>	<b>48</b>	<b>0.0%</b>
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	60,337	60,337	0	—
(2) 長期前払消費税償却	16,657	16,657	0	—
(3) 患者外給食材料費	186	186	0	—
(4) 雑損失	227,274	227,322	48	0.0%
<b>6 医業外利益(△損失) (4-5)</b>	<b>908,675</b>	<b>1,078,124</b>	<b>169,449</b>	<b>18.6%</b>
<b>7 経常利益(△損失) (3+6)</b>	<b>△ 347,053</b>	<b>△ 95,053</b>	<b>252,000</b>	<b>72.6%</b>
<b>8 特別利益</b>	<b>15,221</b>	<b>15,221</b>	<b>0</b>	<b>—</b>
<b>9 予 備 費</b>	<b>5,000</b>	<b>5,000</b>	<b>0</b>	<b>—</b>
<b>当年度純利益(△損失) (7+8-9)</b>	<b>△ 336,832</b>	<b>△ 84,832</b>	<b>252,000</b>	<b>74.8%</b>
<b>前年度繰越利益剰余金(△欠損金)</b>	<b>△ 16,964,919</b>	<b>△ 16,591,621</b>	<b>373,298</b>	<b>2.2%</b>
<b>当年度未処分利益剰余金(△欠損金)</b>	<b>△ 17,301,751</b>	<b>△ 16,676,453</b>	<b>625,298</b>	<b>3.6%</b>

貸借対照表の推移

資産の部

(単位:千円)

項目	A 既決 予定額	B 補正後の 予定額	比較増減	
			C B-A	D 伸び率
<b>1 固定資産</b>	<b>9,944,589</b>	<b>9,894,270</b>	<b>△ 50,319</b>	<b>△0.5%</b>
(1) 有形固定資産	9,597,496	9,546,977	△ 50,519	△0.5%
土地	781,397	781,397	0	—
建物	6,520,682	6,499,095	△ 21,587	△0.3%
構築物	863,503	863,505	2	0.0%
器械備品	1,423,935	1,394,825	△ 29,110	△2.0%
車両	6,975	7,565	590	8.5%
リース資産	1,004	590	△ 414	△41.2%
(2) 無形固定資産	1,288	1,288	0	—
(3) 投資その他の資産	345,805	346,005	200	0.1%
<b>2 流動資産</b>	<b>1,192,111</b>	<b>1,527,880</b>	<b>335,769</b>	<b>28.2%</b>
(1) 現金預金	356,082	692,679	336,597	94.5%
(2) 未収金	809,919	809,919	0	—
(3) 貯蔵品	26,110	25,282	△ 828	△3.2%
<b>資産合計 (1+2)</b>	<b>11,136,700</b>	<b>11,422,150</b>	<b>285,450</b>	<b>2.6%</b>

負債・資本の部

<b>3 固定負債</b>	<b>8,700,943</b>	<b>8,381,645</b>	<b>△ 319,298</b>	<b>△3.7%</b>
(1) 企業債	5,847,238	5,783,669	△ 63,569	△1.1%
(2) 他会計借入金	330,000	330,000	0	—
(3) 引当金	2,523,705	2,267,976	△ 255,729	△10.1%
<b>4 流動負債</b>	<b>2,778,191</b>	<b>2,776,446</b>	<b>△ 1,745</b>	<b>△0.1%</b>
(1) 一時借入金	1,350,000	1,350,000	0	—
(2) 企業債(短期)	820,837	816,706	△ 4,131	△0.5%
(3) 他会計借入金	30,000	30,000	0	—
(4) 未払金	272,824	272,440	△ 384	△0.1%
(5) 前受金	27,130	22,730	△ 4,400	△16.2%
(6) 引当金(短期)	272,194	276,720	4,526	1.7%
(7) その他流動負債	5,206	7,850	2,644	50.8%
<b>5 繰延収益</b>	<b>1,390,822</b>	<b>1,371,817</b>	<b>△ 19,005</b>	<b>△1.4%</b>
(1) 長期前受金	1,390,822	1,371,817	△ 19,005	△1.4%
<b>負債合計 (3+4+5)</b>	<b>12,869,956</b>	<b>12,529,908</b>	<b>△ 340,048</b>	<b>△2.6%</b>
<b>6 資本金</b>	<b>15,416,538</b>	<b>15,416,538</b>	<b>0</b>	<b>—</b>
<b>7 剰余金</b>	<b>△ 17,149,794</b>	<b>△ 16,524,296</b>	<b>625,498</b>	<b>3.6%</b>
(1) 資本剰余金	151,957	152,157	200	0.1%
受贈財産評価額	107,657	107,657	0	—
その他資本剰余金	44,300	44,500	200	0.5%
(2) 利益剰余金	△ 17,301,751	△ 16,676,453	625,298	3.6%
当年度未処理欠損金	17,301,751	16,676,453	△ 625,298	△3.6%
<b>資本合計(6+7)</b>	<b>△ 1,733,256</b>	<b>△ 1,107,758</b>	<b>625,498</b>	<b>36.1%</b>
<b>負債・資本合計</b>	<b>11,136,700</b>	<b>11,422,150</b>	<b>285,450</b>	<b>2.6%</b>

(参考)

<b>8 資金不足額 [4-4(2)-2]</b>	<b>765,243</b>	<b>431,860</b>	<b>△ 333,383</b>	<b>△43.6%</b>
<b>9 資金不足比率 [8÷医業収益]</b>	<b>12.1%</b>	<b>6.8%</b>	<b>△5.3%</b>	<b>△43.8%</b>